

帯広病院 21-4111  
 柳町医院 30-3111  
 白樺医院 38-3500  
 ケアセンター白樺 41-1165  
 白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協  
 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 今野 光昭

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>  
E-mail: [soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp](mailto:soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp)



戦争させない! 絶対させない!

戦争法は廃棄!  
 たたかいはこれから!

\* 民医連綱領の下で \*

専門家の大多数が「安保法制は違憲」と表明している中、立法による事実上の改憲に批判が高まり、全国でかつてない運動が広がりました。民医連十勝ブロックでも、春の憲法学習大運動に引き続き、「戦争法案」の廃案を目指して活動しています。参議院での審議が大詰めとなった9月7日からは、連日各事業所周辺でプラカードを掲げる

「ピーススタンディング」に取り組み、アピール行動を最後の最後まで展開しています。この間(9/16まで)の職員参加は延べ276名にのぼりました。私たちは平和憲法の実現を掲げる民医連綱領の下、いのちをもっとも粗末にし、最大の人権侵害である「戦争」にながるすべての行為について、今後も反対の立場を貫きます。

\* 進む社会保障の解体 \*

安倍政権の戦争への策動の中、今年度の防衛費予算は5兆円規模となっており3年連続の増額、過去最高となっています。一方、戦争する国づくりと並行して社会保障の解体が大きく進んでいます。2015年度の社会保障自然増の削減は3900億円、小泉政権時の規模を大きく上まわっています。2012年に成立し

た「社会保障改革推進法」にもとづいた「医療介護総合確保法」「生活保護法改悪」「プログラム法」「介護保険法改悪」等、国民生活に負担を強いる政策が次々と実施されています。さらに今後は医療保険制度改悪に盛り込まれた後期高齢者保険料の負担増、入院食事負担の値上げ、国保の都道府県化などが続きます。

\* これ以上の解釈改憲はゆるさない \*

憲法25条は、「国はすべての生活部面について社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」と記されています。政府与党の政策の根本にあるのは社会保障の営利化・産業化です。これは憲法25

条の解釈改憲に他なりません。10月から取り組まれる「秋の大運動」では、平和や社会保障の情勢をしっかりと学び、身につけ、友の会・地域のみならずともともに声をあげて運動を広げていきたいと思えます。

聴診器

お金がなく食事も満足にとれないと勉強も遊びも力が入らない。勉強がわからず学校が苦痛。お金がかかる部

活動は参加できず友人関係も狭くなる。貧困だけでは差別にならないが、教育や社会経験で差ができる。将来貧困から抜け出せなくなる。「貧困の連鎖」に巻き込まれる。中学1年の時に父親を自死で失った帯広出身の中央大法学部4年の高橋遼平さんは、あしなが育英会の活動から政府が昨年閣議決定した「子どもの貧困対策に関する大綱」の策定に関わった。虐待で青あざをつくっても、友人から映画に誘われても我慢。クレープ食べに行っても水を飲んでい。自分があきらめればよい。ちよつと違和感があつても「普通の状態」を知らない子どもたち。本当に日本に貧困があるのかという人がいるが、子ども自身も自覚しづらく大人にも見えづらいのが「子どもの貧困」。子どもの総合相談窓口、学習支援、子ども食堂など全国に子ども支援が広がっている。「信頼できる大人の存在が子どもの生きていく力になる」という高橋さんの思いは、すべての子どもたちからのメッセージ。

(智)

シリーズ

# 憲法があぶない

中央友の会 9条の会 吉澤 澄子

**二度と戦争を  
してはいけない!**

戦中・戦後を生きて、帯広で空襲を直接体験した私にとって、今の政治情勢は不安で一杯でいても立ってられない心境なのです。戦争は、決して起こしてはならないのです。1932年生まれの私は、前年から始まった15年戦争の中で小学生を終え、終戦の年に、帯広高女(現在の三条高校)に入りました。当時、国民学校と名前をかえた小学校は小国民養成と称して殆どの教育は戦時体制で、体育は男は木刀、女は薙刀(なぎなた)で敵に切り込む訓練をしたり、寒中も外に出て男女とも

上半身裸で乾布摩擦をしていたのです。女学校でも終戦までの毎日、大きな穴を掘り、柳を札内川の堤防に取りに行つて防空壕を作りました。将来は男は軍人、看護婦になるのが夢と育てられ、絶対戦争に反対できず、子どもの召集はお国の為と喜んで送り出すという狂気の沙汰がまかり通っていました。空襲で家を失い、家族を亡くした人も、戦争には負けなないと終戦の日まで勝つと信じて疑わなかったのです。暗黒政治が国民を支配していた時代を再び繰り返さないように、今度は国民の総意で戦争を止めて、憲法九条の輝く日本を作らなければなりません。

学習講演では函館陵北病院堀口信先生による『地域包括ケアと私たちの課題』を学びました。専門用語が多く、私は難しい内容で、ほんの一部しか伝えられません。報告します。

要求闘争の歴史を積み重ね勝ち取ってきた「社会保障」の一部として、無差別・平等の地域包括ケア「誰もが」「人間らしく・その人らしく」「安心して」「住み慣れた地域で、暮らし続けていく

こと」の実現こそ国の責任です。いま政府はこの責任を投げ出し、民間企業経営を頼りに、患者を「ときどき入院ほぼ在宅」へ押し戻そうとしています。自助・互助を大きくし、「公助」を小さくする、将に歴史の逆行です。こんな時には戦争準備がつきまといます。

全国の取り組みに習い、足元の友の会で学んで行きたいと思えます。

【芽室友の会 梅津 美政】



## Best 9～甲子園よりアツい夏～ 第43回全道青年ジャンボリー in 十勝開催



参加者全員で、9条壊すな戦争反対をアピール

9月12、13日に中札内交流の社(元高校)にて、全道青年ジャンボリーが開催されました。全道から民医連青年職員76名が集いました。テーマは「ベスト9 甲子園よりアツい夏」憲法9条が最高であることを学習し、交流して熱い気持ちになろうと企画を立てました。記念講演では、山口耕司弁護士より「憲法9条と解釈改憲の危険性」と題して、安倍首相のやり方がいかに間違っているかや、日本の現状を分かりやすく説明して頂きました。班員で考える場面や、寸劇もあり、「身近なことから考える」に楽しく集中して聞けた」と大好評でした。交流では、運動会や、十勝のばんえい競馬を模した企画を行い、参加者の笑顔を見ることができました。2日目は、ミニ学習で教室を



山口弁護士による講演の様子

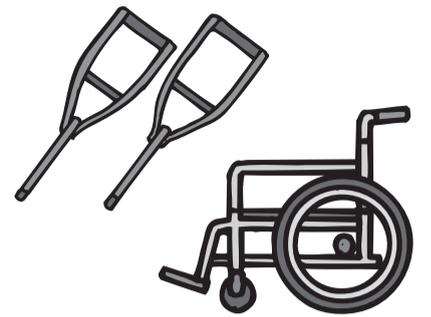


各班に分かれ、学びを深めた参加者

回り、参加者に日本の社会問題を投げかけ、興味を持って頂くとう行いました。自分で知り、行動する必要があるとの感想が多くあり、企画の目的を伝えることができました。最後は参加者で9を形取り2日間を終えました。

【実行委員長 吉野和孝】

# 【リハビリだより】



作業療法士 藤原 健太郎

こんにちは、作業療法士の藤原健太郎です。  
今回は、私が働いている老人保健施設「ケアセンター白樺」でのリハビリについてご紹介します。

## 老健（ろうけん）って？

そもそも老健とはどのような施設なのか。皆さんご存知でしょうか？  
「老健＝介護老人保健施設」とは、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、在宅への復帰を目指すために、医師、看護師・介護福祉士、作業療法士や理学療法士、相談員、栄養士など多くの専門職が連携して、日々のケア、リハビリ、食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。

## どのような方が入所されているか

要介護認定を受けた方で、病状が安定していて入院治療の必要がない要介護度1～5の方で、リハビリテーションを必要とされる方です。

## 老健でのリハビリ

次に、ケアセンター白樺に入所され、在宅復帰されたAさん（90歳代、女性、病態：脳梗塞）のリハビリについて紹介します。

【リハビリ内容】 1回20分 週3回 ①身の回りの動作練習②歩行練習 ③ことばの練習

経過：Aさんは、脳梗塞の後遺症で思うように話せない、身体を動かさないことで、精神的に落ち込んでいました。しかし、とても努力家でリハビリ以外の時間も手作業や立つ練習をしていました。

リハビリを実施し、身の回りのことが自立しました。また手も上手に動かせるようになり、箸、ハサミや鉛筆など細かな動作も上達しました。

家に帰りたいか尋ねると本人は（ことばが思うように出せないながらも短いことばで）「ダメだよね」と寂しそうに話していました。

Aさんと関わっていく中で、家族に見せる笑顔や積極的にリハビリに取り組む姿勢から、Aさんの「元気になってまた家族と暮らしたい」という本当の思いが伝わってきました。ただ、家に帰るとなると、まだ自信を持っていないこともわかりました。そこで、本人に自信をつけてもらうために、栄養科の協力のもとで、調理実習（みそ汁づくり）を行いました。

## ○調理実習の様子



娘さんに見守られながら、皮むき、材料を切る、煮る、洗い物までを行い、完成したみそ汁と一緒に食べました。

Aさんは「よくできたよね」「良かったよ」と涙目になりながら話していました。

娘さんは、手が不自由ながらも真剣に調理に取り組む本人を見て、とても感動されていました。また最初はおぼつかない切り方でしたが材料を切っていくうちに、少しずつ上手に切れるようになっていくAさんの様子を見て、涙されていました。

次回は、この調理実習後のAさんのその後、そして在宅復帰に向けた老健の取り組み（退所前後訪問）についてご紹介したいと思います。

8月21日（金）にすずらん夏祭りを開催しました。昨年同様、柳町医院の協力も頂き盛大に行う事ができました。  
今年5つの出店を用意しました。食べ物ブースは、昨年同様にかき氷、たこ焼きと今年初めてフルーツフルトを出しました。ゲームコーナーは、射的とヨーヨー釣りを用意しました。当日は19名と利用者さんの人数も多く大変賑わいました。当日は天気も良く暑くなつた事もありかき氷が売れ、たこ焼き・フルーツフルトも「おいしいよ」



## すずらん夏祭り開催!!

今年で4回目の七夕飾り出展です  
今回の飾りのテーマはドラえもん。アンパンマンの夢のコーポレーション&エコ・リサイクルです。作業は、去年使用した花紙を再度開くことから始まりました。そして、去年好評だった記念撮影用の展示として、段ボールで作った『ドラえもん』のどこでもドアと、牛乳パックで『ばいきんマン号』を作りました。吹き流しにペットボトルで作った風鈴を連ならせ、

と皆さん食べられていました。ゲームコーナーも賑わい、ヨーヨー釣りはあつという間にヨーヨーがなくなりました。  
射的も景品を用意していた事もあり、2回、3回とされている方もいました。中には、「射的なたわ」と話された利用者さんもいて、とても楽しいと話されていました。今年余興で出し物を2本立てで行いました。1本目はドリフのズンドコ節で歌とコントを披露し、2本目は北島三郎の「まつり」を披露しまし

子供達が中を通り過ぎると音が出るように工夫しました。利用者さんからの提案で、『タケコブター』のかぶり物等も作り出しました。実際、子供達にとっても人気があり、楽しそうににこやかに笑って写真撮影をしている光景が見られました。8月6日には、十六名の利用者さんと共に飾



りを観に行きました。暑い日だったので思い思いに屋台でかき氷やビールを買って食べのみにして、祭りの雰囲気を楽しみました。そして、午後の表彰式には今年初めて利用者さんと出席し、努力賞の賞状を頂いてきました。  
【ケアセンター白樺  
デイケア 植原 麻美】



来年もまた盛大に行いたいと思います。  
【デイサービスすずらん  
介護主任 山上 登】

# 友の会連絡会「コーナー」 生き生き広場

## 定例の 青空健康チェック

### 札内東友の会

札内東友の会では、毎年5月～9月の第一木曜日の午後からPGサークルと青空健康チェックを実施しています。今年は、雨天のため6月、8月は中止。最後の青空チェックは大雨のあとの晴天でとても暑い日でした。(9月3日)

の森PG場はパークを走る人が疎らで健康チェックを受ける人も少なかったです。幕別のPG場は無料とあって、町外からの来場者も多く、九州から、関西からとキャンプしながらPGを楽しんでいる方もいます。高齢の方も元気一杯で、夏の健康づくりにPGが役立つようようです。

10月1日は、依田にある俳句の森というPG場で今年のPGの腕を競い



合い、焼肉交流会で親睦を深めます。  
【札内東友の会 鈴木志摩子】

## 尿は健康の バロメーター

### 緑西友の会

健康な尿の色は何色ですか？ 黄金色：いえ淡



い黄色です。毎日のことなのに意外と知らない尿のことをお話ししてもらいました。健康相談会でする簡単な尿検査でもいろいろなお話が分かります。

## シルバー川柳で 楽しく！

### 緑西友の会

「本性が出ると言うからぼけられぬ」「はくいと元氣よく返事をしてカルタを取る手に入りが入ります。」

植 入 □ 規 忘 □ 氣  
稿 打 □ 筆 性 □ 異  
療 立 □ 奇  
来 □ 回

# 頭の体操

次の□の中に二字熟語ができるように漢字を入れてください。□に入った漢字を組み合わせると答えになります。

出題者は藤島靖子さん(帯広市)です。

### 【ヒント】

今回はノーヒントです。

### 【答え】

□□□□

【漢字でご記入ください】

【応募方法】

解答とお名前、住所、電話番号をハガキか電子メールで、左記へお送りください。

### 【宛先】

〒080-0019  
帯広市西9条南11丁目  
十勝勤医協会館内  
友の会ニュース編集部  
○メール  
soshiki@okachi-kin-  
i.kyo.or.jp

### 【賞品】

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送

りしします。

### 【締め切り】

10月20日(当日消印有効)。発表は第379号(12月号)紙上です。

【第375号の当選者】

答えは「政治不信」でした。

応募総数85通、正解者

84通の中から抽選により、

次の10の方が当選しました。(敬称略)

岡部 あき・久保井輝代

鈴木 弥生・村尾 明美

山田 浩子 (帯広市)

武田 勝子・丸山 博子 (音更町)

平賀 朋子 (池田町)

新田 洋 (本別町)

山岸 昭一 (札幌市)

【賞品】



## 帯広病院 胃カメラ休日特診のご案内

10月18日(日)予約制(午前中)

予約枠には限りがございます。  
ご希望の方は至急帯広病院へお電話下さい。  
TEL 21-4111

### お詫び

9月号4面に掲載した生き生き広場の一部表記に誤りがありました。ご迷惑をお掛けしたことを心からお詫び申し上げます。

### 【誤】

白樺友の会総会時

ハミニ平和学習

開西友の会



### 【正】

白樺友の会総会時

ハミニ平和学習

白樺友の会

## 各友の会連絡先

- 【音更東】菅原 一晴 〇二五三一七〇九五
- 【音更西】増田 浩毅 〇一五三〇一八八六〇
- 【音更南】坂本 恵子 〇一五五三〇一六二六三
- 【音更北】中嶋 晴子 〇一五五三〇一六二六三
- 【土幌】和田 鶴三 〇一五五四二二一九九
- 【上士幌】山本 政俊 〇一五六四二二二〇八九
- 【新得】土山 武志 〇一五六四二二二〇八九
- 【清水】妻鳥 靖子 〇一五六四二二二〇八九
- 【鹿追】武田 耕次 〇一五六六三二二五七八
- 【芽室】梅津 美政 〇一五六六三二二五七八
- 【中札内】西村 和正 〇一五六六三二二五七八
- 【更別】大津寿美香 〇一五六六三二二五七八
- 【大樹】有岡千恵子 〇一五六六三二二五七八
- 【広尾】前崎 茂 〇一五六六三二二五七八
- 【幕別】小林 正明 〇一五六六三二二五七八
- 【札内東】鈴木志摩子 〇一五六六三二二五七八
- 【札内西】成沢せい子 〇一五六六三二二五七八
- 【忠類】増田 武夫 〇一五六六三二二五七八
- 【豊頃】岩井 明 〇一五六六三二二五七八
- 【池田】吉田 清治 〇一五六六三二二五七八
- 【本別】加藤 孝一 〇一五六六三二二五七八
- 【足寄】田利美智子 〇一五六六三二二五七八
- 【陸別】黒沼 明美 〇一五六六三二二五七八
- 【東】加藤 みち 〇一五六六三二二五七八
- 【柏】加藤 昌明 〇一五六六三二二五七八
- 【光南】村上やよい 〇一五六六三二二五七八
- 【鉄南】牧野美智子 〇一五六六三二二五七八
- 【中央】田村カオリ 〇一五六六三二二五七八
- 【啓北】内田 豊 〇一五六六三二二五七八
- 【栄】及川 洋子 〇一五六六三二二五七八
- 【開西】岡本 顕 〇一五六六三二二五七八
- 【西帯広】清水美喜子 〇一五六六三二二五七八
- 【西南】田所 豊之 〇一五六六三二二五七八
- 【緑ヶ丘】片石 祐一 〇一五六六三二二五七八
- 【白樺】高宮 裕 〇一五六六三二二五七八
- 【新緑】千田 濱子 〇一五六六三二二五七八
- 【柏林台】横塚恵利子 〇一五六六三二二五七八
- 【緑西】村上久美子 〇一五六六三二二五七八
- 【稲田北】平 麗子 〇一五六六三二二五七八
- 【稲田南】藤田 功 〇一五六六三二二五七八
- 【大空】畑中 庸助 〇一五六六三二二五七八
- 【川西】伊沢佐恵子 〇一五六六三二二五七八
- 【大正】岡山 幹男 〇一五六六三二二五七八